

淀姫よどひめの社は小橋こばしの西にあり、祭る神は三坐にして、中央は淀姫神よどひめのかみ〔ひがしの間千観内供、西の間天神〕若宮は本社

の西にあり、多宝塔には大日如来を安置す。当社は千観法師せんくわんの勧請なり。此所の産沙神うぶすなとす。例祭は九月二十三日神輿

一基あり。〔宮の渡しは、当社の鳥居前より桂川かつらがはの落合おちあひを小橋の北詰への舟わたしをいふ。唐人鴈木がんきといふは朝鮮人來

朝のとき、大阪より河舟にて登り、此所より陸地を行なり〕天神口てんじんぐち〔菅神筑紫つくしへおもむき給ふとき、此所より舟に乗給

ふとぞ、天満宮てんまんぐうの社あり〕